

防災 マニュアル

学生用

Disaster Prevention Manual



日本大学工学部

I. 避難アイテム

＊事前に準備しておきましょう！

！ 非常持ち出し品の準備例

● 貴重品

- ☐ 現金(小銭も含む)
- ☐ キャッシュカード等
- ☐ 身分証明書(学生証)
- ☐ 健康保険証
(マイナンバーカード)
- ☐ 通帳・印鑑

● 食料品

- ☐ 飲料水
- ☐ 非常食(乾パン・缶詰)
- ☐ 栄養補助食品
(アメ・チョコレート)

● 避難用具

- ☐ 携帯ラジオ(予備の電池)
- ☐ 懐中電灯・ろうそく
(予備の電池)
- ☐ 手動式充電器
- ☐ ヘルメット ☐ 軍手

● 救急用品

- ☐ 傷薬
- ☐ 絆創膏
- ☐ 包帯
- ☐ 常備薬・持病薬

● 衣類

- ☐ 下着・靴下
- ☐ 長袖・長ズボン
- ☐ 雨具・防寒用ジャケット

● 生活用品

- ☐ マッチ・ライター類
- ☐ ラップ・ビニール袋
- ☐ ガムテープ
- ☐ ティッシュ
- ☐ 洗面用具
- ☐ 缶切り・万能ナイフ
- ☐ 毛布

● 感染症対策物品

- ☐ マスク
- ☐ 手指消毒用アルコール
- ☐ 石けん・ハンドソープ
- ☐ ウェットティッシュ
- ☐ 体温計



！ 備蓄品の準備例

災害復旧までの数日間を自足できるように準備しておくもの。
3日分は用意しておきましょう。

- ☐ 飲料水(飲料水は一人一日3リットルが目安, 生活用水も必要)
- ☐ 食料品(米, アルファ米, レトルトパック食品, カップめん, 菓子類など)
- ☐ 燃料・その他(卓上コンロ, 固形燃料など)

2. 防災情報

！ 防災メールマガジン

郡山市のホームページの「郡山市防災ウェブサイト」をクリックし、「防災メールマガジン」のページから、登録してください。

登録には、2・3日かかりますので、登録を希望する方は事前に登録してください。 ※防災こおりやまX(@bousai_koriyama)の登録も推奨

● 郡山市防災ウェブサイト

<https://bousai.koriyama-fukushima.jp>

詳しい情報は
こちらから



！ 郡山市洪水避難地図

(洪水ハザードマップ・浸水予測区域・避難経路)

「郡山市洪水ハザードマップ」のページから、必要な地域のマップを利用してください。



● 郡山市洪水ハザードマップ

<https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/126/2177.html>

詳しい情報は
こちらから



● 郡山市災害対策本部（災害時専用電話）

☎ 024-924-2999

● 郡山地方広域消防組合

| 火災・救急・救助 |

☎ 024-933-4000

| 病院の照会・急患 |

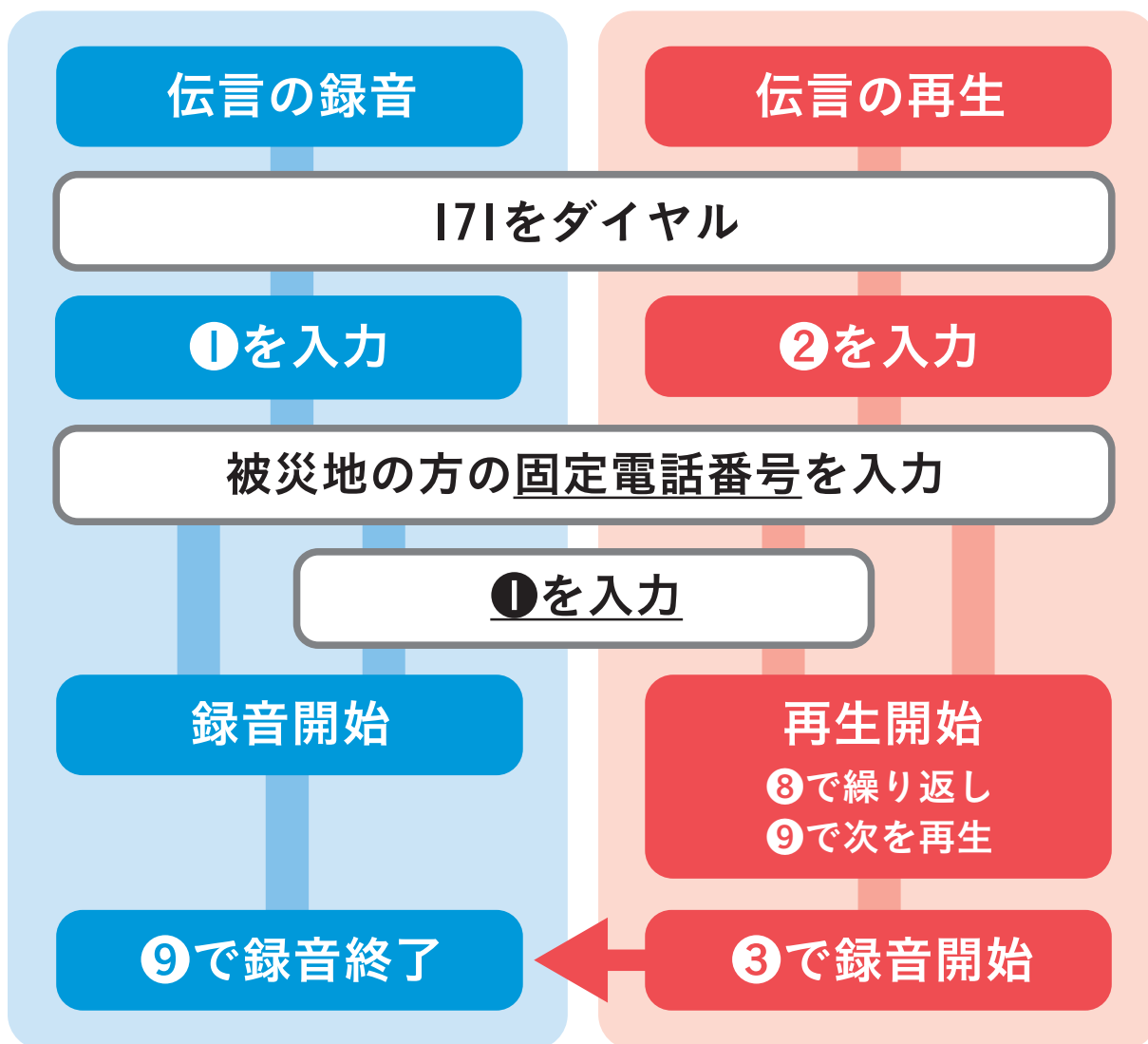
☎ 024-933-2400

● 郡山市休日・夜間急病センター

☎ 024-934-5656

3. 家族などへの連絡方法(電話・web)

！ 災害用伝言ダイヤル 171



携帯電話の災害用伝言板サービス



NTT



au



Softbank

！ 災害用伝言板 web171

4. 安否報告



学生の安否確認を迅速かつ確実に実施するため

「日本大学工学部安否確認システム(以下「ANPIC」)を導入しています。

！ 報告の仕方

ANPIC から安否の報告をしてください。

安否確認メッセージに従い、被害の有無に関わらず報告してください。



ANPIC

ANPIC URL <https://anpic-vl2.jecc.jp/ce-nihon-u/login/>

安否報告の方法 https://www.anpic.jp/img/manual_anpic/video05.mp4

ANPIC未登録の場合

【ANPIC登録にあたっての事前準備】

NUメール(Gmail)*をスマートフォンから閲覧できるようにしておく必要があります。スマートフォンの端末やバージョンにより画面や手順の違いがありますが、右記の登録方法を参考にしてください。

※NUメール…大学から配布された「工学部IDパスワード票」に記載されているメールアドレス(ce____@g.nihon-u.ac.jp)



iOSでの
NUメール
登録手順



Androidでの
NUメール
登録手順

● ANPICの登録方法

- ① 以下のURLまたは右記のQRコードから、自身のNUメール(個人のメールではなく、大学から配布されたce____@g.nihon-u.ac.jp)でログインしパスワードを登録してください。

登録URL <https://anpic-vl2.jecc.jp/ce-nihon-u/regist/>



- ② NUメールに「【日大工学部】ANPIC初期登録について」のメールが届きます。メールに記載されているURLをクリックし、内容を入力後、③へ進んでください。



初期設定方法
マニュアル
(PDF)



初期設定方法
マニュアル
(動画)

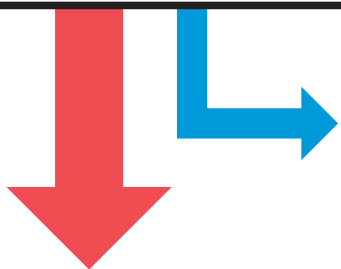
- ③ 「【日大工学部】ANPIC 本登録について」のメールが届きます。メールに記載されているURLをクリックし、本登録してください。

5. 知っておきたい救命処置

！ 心肺蘇生法

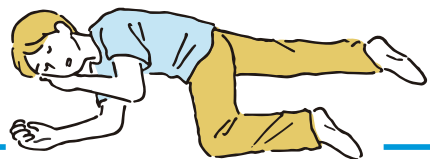
救命で大切なのは、勇気を出して早期に十分な胸骨圧迫(心臓マッサージ)を絶え間なく行うことです。

- ① 反応があるか確認(肩をたたき声をかけて反応を見る)
- ② 助けを呼ぶ(119番通報とAEDの手配)
- ③ 呼吸を確認する(10秒以内に、普段どおりの呼吸か、胸や腹の動きを観察)



普段どおりの呼吸であれば

回復体位にして
救急隊を待つ



普段どおりの呼吸が無ければ④へすすむ

④ 胸骨圧迫開始

(胸の真ん中に両手を重ね、手の付け根で圧迫する)

- 強く(成人は胸が5cm沈むように、小児は胸の厚さの1/3)
- 速く(1分間に100回～120回)
- 絶え間なく(中断は最小限にする)
- 胸骨圧迫30回＋人工呼吸2回を繰り返す

※ただし、人工呼吸ができない場合は省略し、胸骨圧迫のみ行う

⑤ AED到着(電源を入れ、電極パットを貼る)

AEDの音声ガイドに従って操作する。電気ショック後ただちに胸骨圧迫からはじまる心肺蘇生を救急隊到着まで、繰り返し実施する。

※緊急事態に備え、心肺蘇生法の講習を受けましょう!!

6. キャンパス内緊急避難場所

！ 避難場所：本館北側の中庭（銅像周辺）



7. 地震の場合 工学部キャンパス内



！ 大きな地震が発生した場合

緊急地震速報を受信しても、慌てずに対応しましょう

対応方法＜地震の場合＞

「授業中」ですか？

はい

教員の指示に従って行動

- ① 頭部を保護して、
その場に待機する
- ② 窓から離れる
- ③ ドアの近くの人、
ドアを開ける

いいえ

地震がおさまるまで、
頭部を保護して、
その場にとどまる

周辺の安全を確認する

状況に応じて避難する(P6)

ANPICでの大学へ安否報告(P4)

避難場所：本館北側の中庭(銅像周辺・来客専用駐車場)(P6)

以後の対応はポータルサイト等で確認する

8. 火災の場合 工学部キャンパス内



！ 火災が発生した場合

火災が発生した場合でも、慌てずに対応しましょう

対応方法＜火災の場合＞

発生場所は「学内」ですか？

はい

発生場所は「どこ」ですか？

70号館

研究室・
学生実験室

建物
以外

70号館
「以外」の教室

教員の指示に従って行動

- ① 火災報知機を押す
- ② 消火器で初期消火を行う
- ③ 警備員室へ通報する

館内放送の指示に従って避難する

いいえ

初期消火を行う
119番通報をする

消防署の事情聴取に応じる

警備員室に
至急通報する

☎024-956-8650

教員の指示に従って行動

- ① 屋外に退避する
- ② 火災報知機を押す
- ③ 消火器で初期消火を行う
- ④ 警備員室へ通報する

ANPICでの大学へ安否報告(P4)

以後の対応はポータルサイト等で確認する

9. 水害の場合



！ 水害が予想される場合

水害が発生した場合でも、慌てずに対応しましょう

対応方法＜水害の場合＞

- 前もってハザードマップで自宅と周辺に水害リスクが想定されているか確認しましょう。

自宅のある地域に水害リスクが想定されている

はい

いいえ

そのまま待機、情報収集

近隣の避難所や
親せき、友人宅に
避難することができる

※マンション等の上層階に住んでいる人は
そのまま待機。戸建ての場合は浸水の
恐れのない上の階へ。家屋倒壊の恐れが
ある場合は立ち退き避難。

はい

いいえ

キャンパス内
70号館に避難

居住区域に発令される
避難勧告等に従って行動

ANPICでの大学へ安否報告 (P4)

以後の対応はポータルサイト等で確認する

10. 工学部キャンパス外

❗ キャンパス外で大きな地震など災害が発生した
災害が発生した場合でも、慌てずに対応しましょう

対応方法＜安全の確保＞

今の場所が安全ですか？

安全

危険

その場を動かない

安全な場所に避難

安全の確保

揺れが終わった／事態が安静した

家族などに連絡する (P3)

対応方法＜帰宅の際＞

帰宅できるか？

できる

できない

自宅

避難場所

ANPICでの大学へ安否報告 (P4)